



## Macariaの主な機能

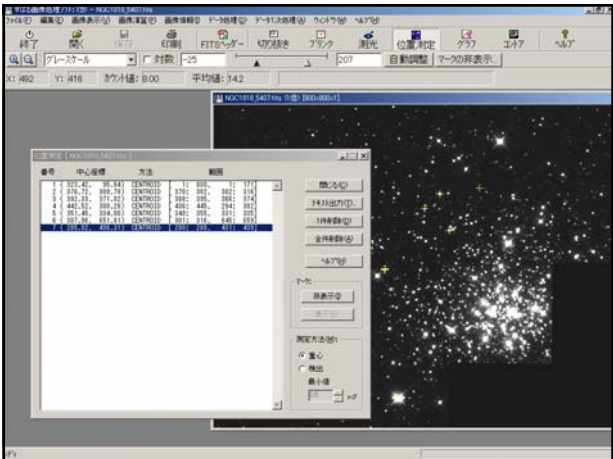
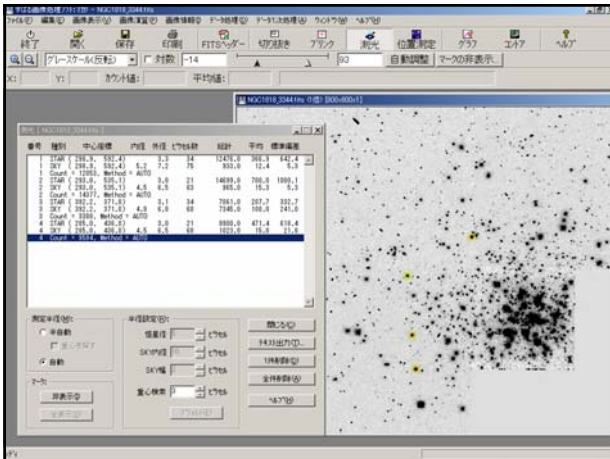
- ◇ 「測光」 (天体の明るさを調べる)
- ◇ 「測位」, 「重心検出」 (天体の位置を調べる)
- ◇ 「プロファイル」や「コントアマップ」の作成
- ◇ 演算 (画像単位で各画素の値 (明るさ) に対する「加算・減算・乗算・除算」)
- ◇ 「ブリンク」 (複数画像を短時間で切替え表示)
- ◇ 「一次処理」 (ダークやフラットの補正)
- ◇ スペクトル画像の処理 等

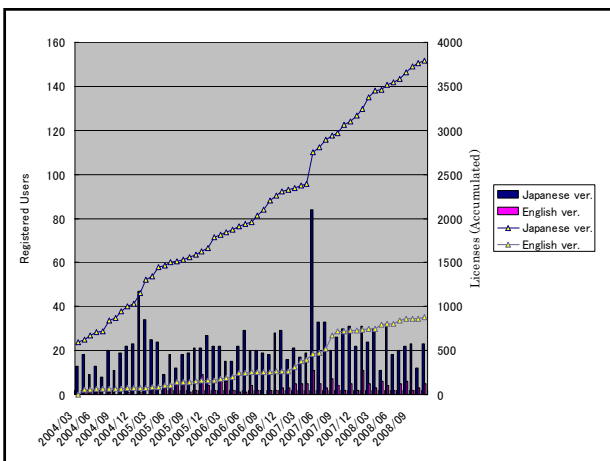
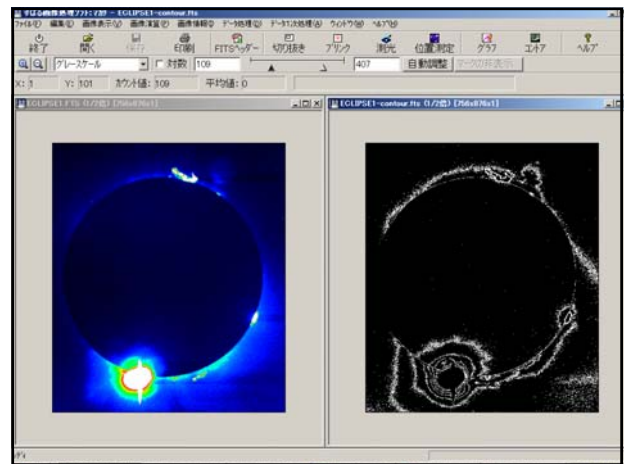
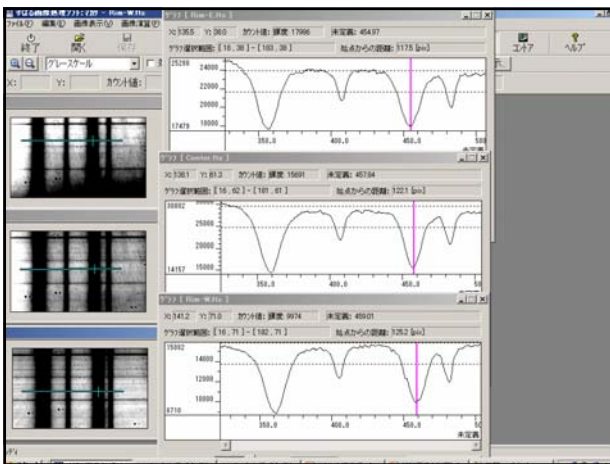
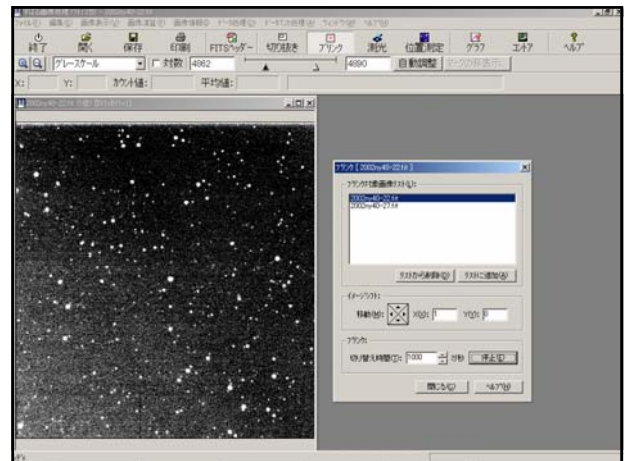
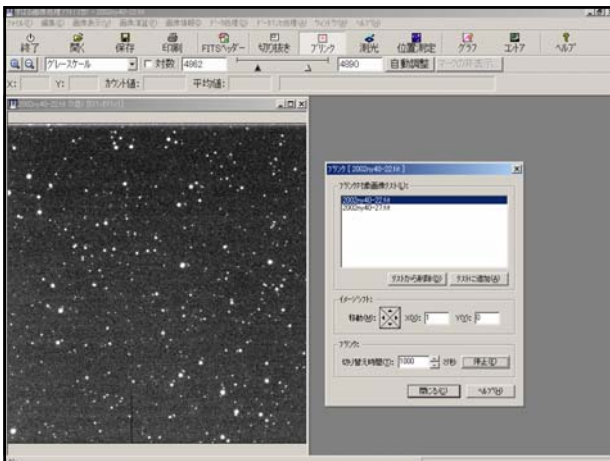
## Macariaの特徴

- ◇ 非営利の天文教育・普及または天文学研究であれば、誰でも無料で使える
- ◇ 30日を超えて利用する場合は、ライセンス登録が必要
- ◇ ユーザーサポートによって、画像や教材の提供を案内
- ◇ ただし、Windows パソコン (Windows 98/2000/Me/XP) 上でしか動作しない

## 天文学研究用画像フォーマット FITS

- 天体画像や天体カタログは FITS (The Flexible Image Transport System) によって保存・公開・流通
- 8bit, 16bit, 32bit . . . OK
- 整数型, 実数型 . . . OK
- ヘッダーに書き込まれた記録データよりさまざまな画像処理が自動化可能





現在:オンラインマニュアル作成中

英語と日本語でオンラインマニュアル化

- ・ビスタ対応
- ・英語がある程度読めれば、多国語化しなくても使用可能に

2009年3月完成予定

編集作業、チェック作業のお手伝い募集

## 多言語化への作業予定(H21年度～)

### 翻訳ソフト購入

SDL Passolo Professional 326,000円

翻訳作業 ・ スペイン語、中国語(簡体)等

翻訳業者で一件200,000円～300,000円

海外に協力を求めたい・・・誰に？

アストロアーツの許諾？

出来るだけ、6月頃には完成させたい(努力目標)

英語版をインストールした後、各国語版のパッチを上書きする作業が発生



<http://www.sdl.com/jp/products/products-index/sdl-passolo.asp>

### SDL Passolo 2007で実現できること

SDL PassoloはMicrosoft .NET Frameworkに完全に対応し、実行プログラム、リソースファイル、XMLベースのファイルなど、多数のソフトウェアに固有のファイル形式を直接処理することができます。テキストの文字列は、アジア言語(Unicode)およびヘブライ語やアラビア語などの右から左へ記述される言語を含む、多数の言語に翻訳できます。

SDL Passoloによって、翻訳データのコンパイル、交換、および処理が簡単にになります。実際の翻訳を開始する前に、仮翻訳を使用して、アプリケーションがローカライズに適しているかどうかを確認できます。SDL Passoloには、ソフトウェアのユーザーインターフェイスを適用するいくつかのエディタが含まれています。これには、ダイアログ、メニュー、ビットマップ、アイコン、およびカーソル用のエディタが含まれます。ユーザーインターフェイスは、既存の要素または構造を壊して削除したり変更したりするリスクなしに適用できます。

ソフトウェアのローカライゼーションプロセスでは、多くの専門家が通常それぞれ異なるツールを使用します。SDL Passoloは、SDL Trados 2007と高度に統合されており、一般的に使用されるデータの交換形式をサポートしているため、最高の資産活用と一貫性を実現します。

QA機能を使用して、テキストのスペルチェックを行い、欠けているテキストおよび重なっているテキストを自動的に検出できます。また、ショートカット、アクセラレータおよびアクセスキーの不適合が適切に検出されます。ソフトウェアのローカライゼーション中に発生する可能性のあるエラーは回避されるか、SDL Passoloによって自動的に認識されます。

大規模なプロジェクトまたは配布されたプロジェクト用の特別なSDL Passolo Editionを使用して、ユーザーは外部翻訳者と簡単にデータを交換できます。無償のTranslator Editionを利用すればライセンス料金を節約することもでき、海外の翻訳者とやり取りする際のワークフローを簡単にできます。